

バレエレッスンの約束

1. スタジオに入ってきた時は「おはようございます」と相手の目を見て先生やクラスの友達にあいさつをしましょう。
2. 先生にあいさつをするときは立ちましょう。
3. レッスが始まる時間までに髪型、レッスン着、バレエシューズ全ての身支度を整えましょう。遅刻をしてしまった場合は速やかに先生の近くまで来て、遅刻の理由を伝えましょう。
4. 冬の期間、スタジオの暖房が効いていてもどうしても寒い場合に上着を着てもいいですが、上着を着ている状態だと体のラインがよく見えず、的確なアドバイスができないので上達のための注意やアドバイスはもらえないものと思ってください。寒がりな人は早めにスタジオに来てウォーミングアップをしましょう。何をしたいかわからない人は相談してください。
5. レッスン中、特に先生の話を書くときはバーや壁に寄りかかったり、腕を組んだり、座ったり、お友達とおしゃべりしたりしてはいけません。
6. 他の人に対する注意やアドバイスも、自分へのものと思って聞くことが上達への近道です。レッスン中ぼーっとしたり、遊んだりする時間はありません。
7. レッスン中にトイレに行かなくてもいいように、必ずレッスン前にトイレを済ませましょう。それでもやはりトイレに行きたくなってしまったときは、先生に許可を得てからトイレに行きましょう。
8. レッスン中に何回か飲み物休憩をとっています。それ以外の時にどうしても喉が渴いてしまったら、先生に話して許可をもらってから飲みましょう。
9. レッスンの内容を含め、わからないことがある時は先生に相談しましょう。
10. 先生やお友達のお母さんを含め、大人の人には敬語で話しましょう。
11. 月謝袋は表を上向きにして、両手で渡しましょう。
12. 先生たちは子供でも大人でも関係なく生徒の皆さんに敬意を持ってレッスンをしています。また、一生懸命バレエを上達したいと思って敬意を持ってレッスンを受けている生徒さんがほとんどです。先生に対する反抗的な態度、クラスの友達を大切にできない態度が見られた場合はレッスンを受けるのを中断してもらいます。